

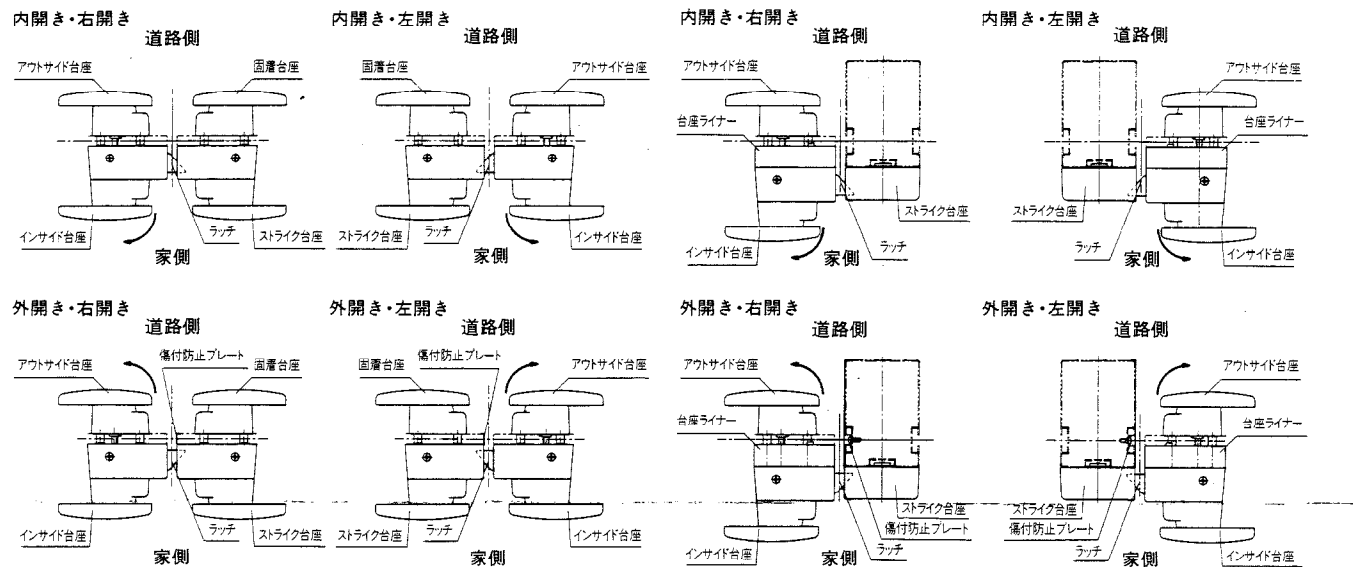
新日軽門扉PAC型錠取付けマニュアル

取説番号 ME-1203

1 梱包内容 (部品名及び数量)

部品名	両開き	片開き	部品名	両開き	片開き
アウトサイド台座	1	1	傷付防止プレート・両開き用	1	0
インサイド台座	1	1	傷付防止プレート・片開き用	0	1
固着台座	1	0	M5×8皿小ネジ	6	0
ストライク台座・両開き用	1	0	M5×20皿小ネジ	0	3
ストライク台座・片開き用	0	1	M4×8皿小ネジ	8	4
台座ライナー	0	1	M5×25ナベ小ネジ	0	2
錠引付板	1	1	M4×10ナベテクスネジ	0	2
ストライク引付板	1	0	キー	3	3
裏板	0	1			

2 錠前納まり図 (門扉上観図)



3 錠扉側の取付け

- アウトサイド台座を外側より門扉にセットし、錠引付板をM5×8皿小ネジで取り付け固定します。(3ヶ所)
但し片開きの場合は、台座ライナーを挟み込み、M5×20皿小ネジで取付固定します。
()内部品は片開きのみ使用します。

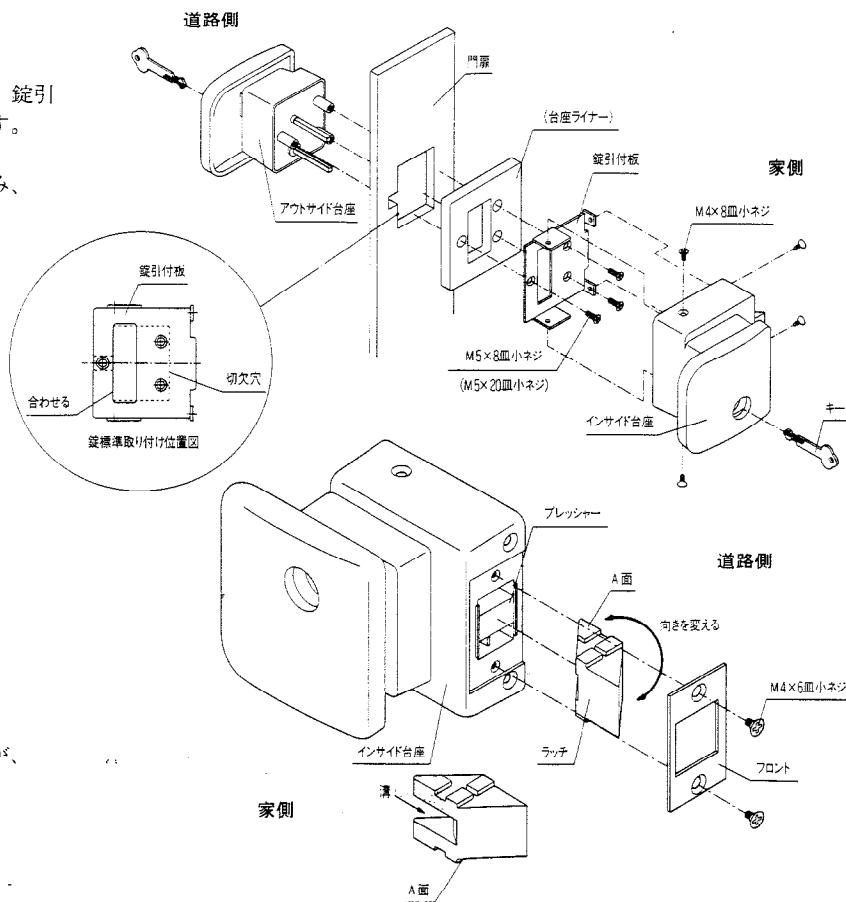
- 錠引付板にインサイド台座をはめ込み、M4×8皿小ネジで固定します。(4ヶ所)

※錠の標準取付位置は、錠引付板の中抜き穴後部と切欠き穴後部を合わせる。

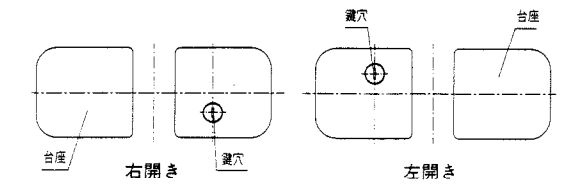
記) 当セットは右勝手内開き左勝手内開きになっております。外開きに変える場合は右図のように変更して下さい。

- フロント取付ネジ(M4×6皿小ネジ)を外し、フロントを外します。
- ラッチを引き抜き、向きを変え、ラッチの溝にプレッシャーを確実に差込み、フロントを取付ける。

注) 1) 右図は内開き・右開きの場合を示しますが、他の開き勝手も同様に取付けて下さい。



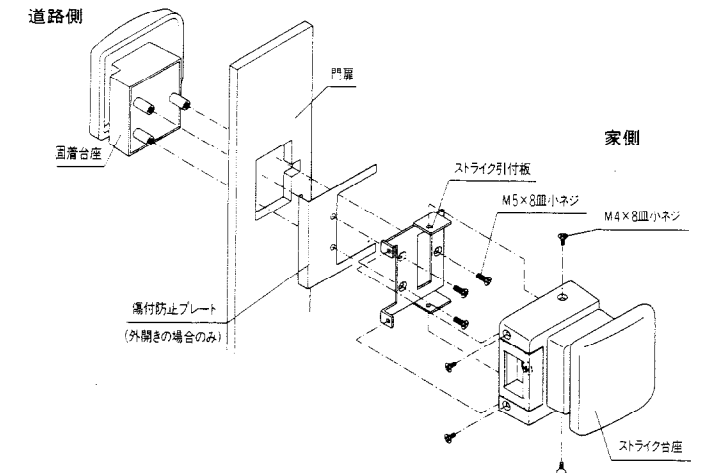
注) 2) 左開きの場合は鍵穴が逆さまになるので、注意して下さい。(道路側から見た場合)



4 両開き用受け扉側の取付け

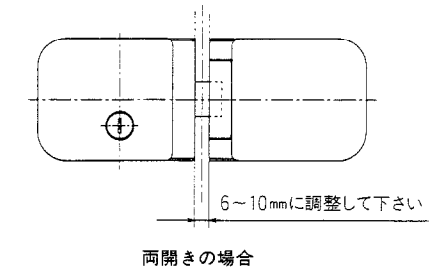
- 固着台座を外側より門扉にセットし、ストライク引付板をM5×8皿小ネジで取り付け固定します。(3ヶ所)
- ストライク引付板にストライク台座をはめ込み、M4×8皿小ネジで固定します。(4ヶ所)
- 外開きの場合は、傷付防止プレートを門扉とストライク引付板の間に挟み込み固定します。

※傷付防止プレートは外開き専用です。内開きには使用致しません。



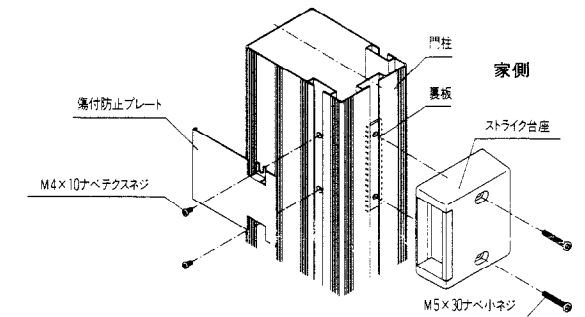
5 両開き用ストライクの調整

ストライク中心のトラスネジをゆるめることにより、チリ調整(0~+5)ができます。
[注] 5mm以上のトラスネジをゆるめることによるストライクの飛び出し調整は行わないで下さい。ストライクが抜け落ち破損するおそれがあります。]



6 片開き用受け門柱側の取付け

- 門柱の溝に裏板を差込み、ストライク台座を、M5×30ナベ小ネジで固定します。(2ヶ所)
- 外開きの場合は、傷付防止プレートを、型材センターにM4×10ナベテクスネジで取付け固定して下さい。(2ヶ所)
(門柱には穴はありません)



7 片開き用ストライクの調整

ナベ小ネジをゆるめ、チリ調整(±4)をします。

